佐々井上人と共に

ドンガルカル仏教徒大会参列　南天龍宮城ナグプール
佐々井上人三大遺跡　コーサンビー・サールナートの仏跡巡拝

インド最奥部 「龍樹と龍猛と菩提達磨の源流」を巡る旅

2024年2月4日～12日　（9日間）

汝速やかに南天龍宮城へ行け！　2月の南天会ツアー4年ぶりに催行します。恒例のドンガルカル国際仏教徒大会に参列し、インド仏教の中心地、龍都ナグプールを訪問。インドラ寺、ディクシャ・ブーミ参拝。
佐々井上人が発掘・管理する遺跡、シルプール、マンセルに加えて、金剛乗の最重要遺跡トリプリを佐々井上人自ら案内いただきます。さらに著書『龍樹と龍猛と菩提達磨の源流』の中で、密教・禅の源流地とされたジャバルプルからレーワ、アラーハーバードまでの道をデカン高原の雄大な景色を見ながら北上し、ウダヤナ大王の都コーサンビーから初転法輪の地サールナートへ。マハーナディ、ナルマダー、ヤムナー、ガンジスの4大河川を渡ります。
一期一会のインド最奥部への旅、ぜひご参加ください！

旅行代金
378,000円
（旅行日程等詳細は内面をご覧ください。）

企画：南天会　　旅行実施：プラスツーリスト株式会社

南天会様団体企画書

申込締め切り：２０２３年１２月２２日（金）

旅行代金：３７８，０００円、個室利用料７７，０００円

２名様以上催行、１０名様以上添乗員同行。上記旅行代金は２名様１室ご利用の際の料金です。

お１人様でのご参加かつ相部屋に組める方が不在の場合は個室利用料を申し受けます。

※　上記旅行代金以外にインドビザ代、空港税、燃油サーチャージ料等約５４，０００円が必要です。

燃油サーチャージ料は二か月に一度改定されます。また空港税は為替により変動します。航空券購入時の実費を申し受けます。

	月　日( )	訪問都市	時刻	交通機関	摘要
1	2024 年 2 月 4 日 （日）	羽田空港　　発 デリー　　着	11:45 18:20	JL-039	午前９時３０分、羽田空港集合 日本航空にてデリーへ 着後、入国審査を済ませ、ホテルへ 朝：×昼：✈夜：🍽（デリー：アショクカントリーリゾート泊）
2	2 月 5 日 （月）	デリー　　発 ライプール　着	06:40 08:20	UK-793	早朝、国内線にてライプールへ 着後、佐々井上人と合流後、郊外のシルプール遺跡の見学へ 見学後、早めにホテルへチェックイン 朝：🍞昼：🍴夜：🍽　　（ライプール：サヤジライプール泊）
3	2 月 6 日 （火）	ライプール　発 （ドンガルカル） ナグプール	朝 夜	専用車	朝、専用車にてドンガルカルへ 国際仏教徒大会に参列 後、専用車にてナグプールへ 着後、ホテルへ 朝：🍞昼：🍴夜：🍽（ナグプール：ホテルセンターポイント泊）
4	2 月 7 日 （水）	ナグプール	終日	専用車	終日、マンセル遺跡や龍樹山、佐々井上人ゆかりの地を訪問 朝：🍞昼：🍴夜：🍽（ナグプール：ホテルセンターポイント泊）
5	2 月 8 日 （木）	ナグプール　発 ジャバルプル着	08:00 15:00	専用車	朝、イドラ寺参拝後、ジャバルプルへ 着後、トリプリ遺跡、ナルマダー河のマーブルロック、ドゥワンダール滝を見学 朝：🍞昼：🍴夜：🍽 （ジャバルプル：ナーメイドジャクソンズホテル泊）
6	2 月 9 日 （金）	ジャバルプル発 （バールフット） アラハバード着	06:00 16:00	専用車	朝、専用車にてアラハバードへ 途中、レーワにて昼食 後、デオルコタールの断崖のストゥーパを見学 アラハバード着後、ネルー首相旧宅、アショカ王柱を見学 朝：🍞昼：🍴夜：🍽（アラハバード：ホテルカーナシャーム泊）
7	2 月 10 日 （土）	アラハバード発 （コーサンビー） アラハバード発 バラナシ　　着	06:00 12:00 15:00	専用車	朝、郊外のコーサンビーの遺跡へ 見学後、再びアラハバードへ 昼食後、バラナシへ 着後、初転法輪の地サールナート参拝 （迎仏の塔、ダメーク塔、ムーラガンダクティ寺院、州立博物館） 朝：🍞　昼：🍴　夜：🍽　　（バラナシ：ラマダホテル泊）
8	2 月 11 日 （日）	 バラナシ　　発 デリー　　着 デリー　　発	 12:50 14:30 19:55	専用車 AI-405 JL-030	早朝、ガンジス川の沐浴風景を見学 朝食後、空港へ 国内線にてデリーへ 着後、国際線のチェックインへ 空路、帰国の途へ 朝：🍞　昼：✈　夜：✈　　（機中泊）
9	2 月 12 日 （月）	羽田空港　　着	06:35		着後、入国審査の後解散 朝：✈　昼：×　夜：×

お申込手順

別紙申込書をご記入の上、プラスツーリストまで郵送、メール、FAX にてお送り下さい。
１２月２２日（金）必着

→ お申込金、ビザのお手続きのご案内をプラスツーリストより送付いたします。

→ 書類をご確認の上、所定のお手続きをお願い致します。

問合せ
お申込み

PLUS-TOURIST プラスツーリスト株式会社

532-0011　大阪市淀川区西中島 5-11-10 第 3 中島ビル 2 階 C 号室（㈱アヤベックス内）

担当:石田　携帯 080-2507-0001　FAX06-6300-7193　メール t-ishida@plus-tourist.co.jp

大乗仏教発祥の地
1200km走破！
シルプールからドンガルカルを経てナグプールに入り、そこからサートプラ山脈を越え、ナルマダー川の源流地ジャバルプルへ。デカン高原北縁の絶景を眺めつつガンジス平野に下ります。最終到達地のバラナシまで専用車での車上旅行。通常のツアーでは行くことのないインド最奥部への旅。道路事情は以前よりかなり改善され、今回行程のほとんどはハイウェイが整備されています。

ドンガルカル仏教徒大会
毎年２月６日チャティスガル州ドンガルカル市で行われる国際仏教徒大会。市内のお寺からプラジュニャ山の黄金の大仏まで地元の仏教徒の人々と行進します。長年の日本人参列も後押しとなり、州からの補助金を受けて、会場が整備されています。

ナグプール
インド中央部に位置し、ムンバイ、プネーに続くマハーラシュトラ州第3の都市。人口250万人。先年メトロが開通し、IT 企業が誘致されるなど、インドのスマートシティ構想でも上位に位置する発展都市です。1956年10月14日、アンベードカル博士と数十万の不可触民大衆が仏教に改宗したインド仏教復興の聖地で、佐々井上人の活動本拠地です。

佐々井上人三大遺跡
シルプール　チャティスガル州の州都ライプールから東へ、マハーナディ河沿いにある古代都市遺跡。1990年代に佐々井上人が注目し、寺院や王宮跡を発掘しました。玄奘三蔵の『大唐西域記』に記されたダクシン・コーサラ国の都城に比定されています。
マンセル　ナグプールの北郊30キロにある大規模仏教遺跡。佐々井上人が「南天鉄塔」と目する岩山上複合遺跡と巨大な僧院（王宮）跡があります。またマンセルから西に位置するラームテクには、ナーガールジュナの名称が残る龍樹山が連なり、佐々井上人は麓に龍樹菩薩大寺を建設し、龍樹の法城を護っています。
トリプリ　マッディヤ・プラデーシュ州ジャバルプルにある古代都市遺跡。プラーナ文献やマハーバーラタなどで語られる「トリプラースラ」（三城のアスラ）伝説の古址とされています。佐々井上人は、ここが金剛乗（密教）発祥の地であるという説を立て、未発掘の遺跡の土地を購入して、日本の研究者による調査を呼びかけています。今回佐々井上人自ら同行して案内していただきます。

アラーハーバード・コーサンビー
広大なデカン高原を北に下ると、アラーハーバード（プラヤーグラージ）に到着します。ここは三河合流地点（ヤムナー、ガンジス、伝説上のサラスヴァティー）として古代からの聖地とされ、2000万人が参加する世界最大の宗教行事といわれるクンブ・メーラが行われる場所です。西郊には釈尊在世のころの十六大国の一つヴァッサ国の首都コーサンビーの遺跡があります。釈尊も訪れたゴーシタ長者寄進の精舎跡やアショーカ王柱などが残っています。

バラナシ・サールナート
ガンジス川の沐浴ガートが連なるヒンドゥー教の聖地バラナシ、インド国内外から多くの巡礼者が訪れます。
四大仏跡の一つ初転法輪の地サールナート。ダーメーク塔、アショーカ王柱、ムーラガンダクティ寺院等に参拝します。

龍樹と龍猛と菩提達磨の源流
サータヴァーハナ王朝・パーンドゥ王朝・ボーディ王朝
佐々井秀嶺著／中村龍海筆録・編集　東方出版（2015 年）
佐々井師の長年の龍樹菩薩研究を口述筆記。50年に及ぶインド仏教復興運動の傍ら、厖大な資料を収集・調査し、遺跡を踏査。大乗仏教の起源に迫る新事実を紹介。本文の中で、佐々井上人はトリプリ遺跡の重要性を説き、日本の研究者に注目してほしいと訴えている。（現在品切れ中）

お申込要領

旅行期間：２０２４年２月４日(日)
～２月１２日(月)【９日間】

旅行代金：３７８，０００円

※　羽田空港発着

※　添乗員同行

※　食事：朝７回、昼６回、夕７回

〇一人部屋追加代金：７７，０００円

〇最少催行人員：２名様
１０名様以上添乗員同行

お申し込み方法

日程表の下部をご確認下さい。
１２月２２日（金）の締め切りまでに、プラスツーリスト株式会社まで申込書をお送りください。
（メール、FAX、郵送）
その際、パスポートの顔写真のページ（コピー、写真可）もお送り下さい。

お申込・お問い合わせ

京都府知事登録旅行業第2-588号
プラスツーリスト株式会社
〒532-0011 大阪市淀川区西中島５－１１－１０
第３中島ビル２階Ｃ号室（㈱アヤベックス内）
TEL：080-2507-0001・FAX：06-6300-7193
メール　t-ishida@plus-tourist.co.jp
担当：石田拓郎

ご注意とお願い

●旅行代金はエコノミー席利用の場合の代金です。
●交通機関の都合等やむを得ない事情により、発着時刻、訪問地、宿泊地、利用ホテル等、日程の一部に変更を生じることがあります。
●機内食は食事回数に含まれておりません。機内食は利用便によって軽食となったり、提供されない場合や、ホテル、レストランの食事となる場合があります。また、逆にホテル、レストランの食事が機内食に変更となる場合があります。
●当旅行の訪問国では各宗教や各州によって祝祭日があり、直前でないとわからない場合もあります。観光施設の突然の休館もあります。
●食事は可能な限りレストランでおとりいただきますが、スケジュール上や衛生上やむを得ず簡単なお弁当を御用意することも御座います。
●航空機は日程表中に記載された便を予定しておりますが、利用便の都合上他の便、または他の航空会社に変更となる場合がございます。
●宿泊ホテルを記入している場合でも、現地事情により同等クラス以上のホテルをご利用頂く場合があります。

渡航手続きのご案内

今回ご訪問いただくインドは、訪問の際に観光査証（ビザ）の取得が義務づけられています。ビザはオンラインで事前に取得します。以下のものをご用意下さいますようお願い申し上げます。

パスポートお持ちの方
査証取得の為、２０２４年８月５日以降まで有効なパスポートが必要です。

パスポートをお持ちでない方（＊パスポート申請の為に下記の書類が必要です。
２０２３年１２月中旬までに取得していただきますようお願い申し上げます。
取得に必要な物はパスポートセンターのホームページをご確認下さい。
「パスポートセンター　申請書類」で検索するか右の QR コードを読み込んで下さい。

旅行条件(要約)　お申込の際には、必ず旅行条件書をお受け取り下さい。

旅行代金に含まれている経費

- 日程表に明示した航空、船舶、鉄道等利用交通機関の運賃
- 日程表に含まれる送迎バス等や観光の際の交通費
- 日程表に記載された観光の際の入場料、ガイド料、税金
- 宿泊の料金、税、サービス料(二人部屋に二人ずつの宿泊で、バス・トイレ付きを標準とします。地域によりバスタブがなくシャワーのみの部屋となる場合があります。)
- 食事の料金・税金・サービス料。
- 添乗員の同行費用、現地日本語ガイドの費用
- 国際線２３キロ×２つ、国内線１５キロまでの預け荷物
- 主催旅行保険　●　航空保険料

旅行代金に含まれていない経費

- 旅券取得の際の印紙代
- 超過手荷物料金、クリーニング代、電報電話料、飲物代、記念写真代、ホテルのボーイ・メイド等へのチップ、その他個人的性質の諸経費。
- お客様の傷害、疾病に関する医療費、予防注射、入院費
- 旅行日程に明示されていない食事料金、自由行動中の諸費用。
- 一人部屋追加代金。（７７，０００円）
- ご自宅より集散地点までの国内交通費。
- 空港施設使用料
- 査証代（インド２５ドル）
- 燃油サーチャージ料４２，６００円 2023 年 11 月 8 日現在）
  ※燃油サーチャージ料は２か月に一回改定されます。航空券購入時の実費を申し受けます。

取消料のご案内　★お客様のご都合によりご参加をお取り消しになる場合は、以下の取消料が必要となります。
（注：旅行代金にかかる取消料となり査証料、代行料など実費は別途申し受けます。）

① １月５日～２月１日……旅行代金の２０％（注：　同　　上）
② ２月２日～２月４日のご集合時間まで……旅行代金の５０％（注：　同　　上）
③ 無連絡不参加、旅行開始後の解除……旅行代金の全額　（注：　同　　上）